

市報 やまぐち

2014

10/1

October

No.216

Web サイト <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>

e-mail koho@city.yamaguchi.lg.jp

20 中原中也記念館
開館 20 周年

産地を支える 長州援農隊

P.2



JR 山口線全線運転再開！！

特集 定住人口を増やし地域に活力を

産地を支える 長州援農隊



本市の主要産業のひとつである農業や林業などの第1次産業。

阿東や徳地などの中山間地域では、農林業の担い手の高齢化が進み、若者も少なくなり、後継者不足が深刻になっています。

このままでは、中山間地域での農林業や農産物が衰退し、やがては人も物も無くなることも…。そんな状況を打破するため、市では都市部の若者を受け入れ、地域と連携した支援策を行っています。今回は、その取り組みについてお知らせします。

問 中山間地域活性化推進室 ☎083-934-2778

長州援農隊

ちようしゅうえんのうたい

中山間地域で後継者が居ない農家と、跡継ぎを視野に就農したい都市部の若者をつなぎ、新たな就農の形を考える事業。

地域や農事組合法人のほか、国・県・市が連携し、「隊士」が自立経営ができるように支援する。名前の由来は、新規就農支援の新たな手法として、山口県をはじめ全国に広がるモデルにとの願いを込めて命名。

全国的に

中山間地域の人口が減少

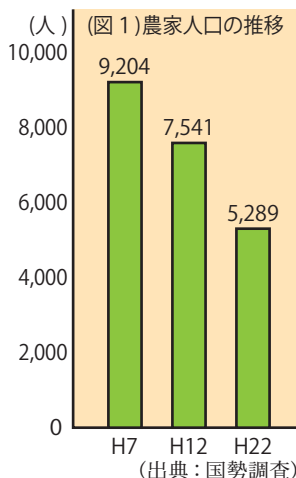
平成22年度の日本の農業者数は約260万人。全人口の3%にも満たない数です。平均年齢は65・8歳で高齢化が進んでおり、35歳未満は5%と後継者不足になっています。耕作放棄地も増えていて、全国の面積は本市の全面積の約4割ほどの広さになります。

山口市も同じ傾向に

本市でも農家（農業就業者）の数が減っています。平成7年に9204人だったのが平成12年は7541人、平成22年は5289人と15年間で約4割減少しています。（図1参照）

中でも、農家人口の多い、阿東地域、梨・りんご栽培農家の高齢化が特に進んでおり、後継者不足が深刻化しています。

このままでは、本市を代表する、梨・りんごといった産地が衰退し、地域が疲弊していく恐れがあります。



本市では「産地を守り支える」ため、そして「地域活性化を図る」ため、阿東地域や徳地地域などの中山間地域で定住化の促進・地域の活性化を図ろうとさまざまな試みを行っています。

農業を支える新たな試み

阿東地域を対象に実施したモデル事業である「農業経営継承プロジェクト 長州援農隊」もそのひとつ。

後継者がいない農家や関係する農事組合法人と行政が連携して、農業を継承し自立経営を目指す都市部の若者を募集する事業で、応募者の中から2人の「隊士」が新規就農や6次産業化を目指して活動を始めています。

また、新たな仕事づくりと定住を目指す「地域おこし協力隊」は、農事組合法人や女性グループなどのさまざまな団体と連携して、特産品の販路拡大や新商品の開発など、地域活性化に取り組んでいます。

農作物の市場価格の低下、TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）問題など、農業を取り巻く環境は厳しい状況ですが、それでも、このような事業展開が少しずつ実を結び、都会から田舎へ移り住むイターン希望者や、県外へ一度出た方が戻ってくるウターン希望者からの相談も増えてきています。

現在、長州援農隊の隊士として2人、地域おこし協力隊として4人、若い力が奮闘しています。

「自分の子どものように大切に育て

一番美味しい梨と言われたい」

長州援農隊の一人で、阿東地域の栗田梨園で修行中の佐野さんは、東京都出身。以前はテーマパーク等を手掛ける造園会社に就職していた。縁もゆかりもない土地へ単身で飛び込んで数カ月。今の心境を聞く。

きっかけは、本市が東京で行った「やまぐち暮らしセミナー」に参加したこと。造園業で培った技術を生かしつつ、昔から果樹に興味があり、大好きな梨の栽培農家になれないだろうかと考えたところ、長州援農隊の募集を見て「これだ！」と思ったそうです。

さらに、もう一人の隊士である安永さんとは元同僚の友人。「彼女と一緒に長州援農隊に応募しました。気心知れた親友と一緒にだったので不安はありませんでした」と、当時を振り返る。

「今は、大好きな梨たちに囲まれて、お腹いっぱい食べることができ、充実

した毎日を送っています。造園会社に勤めていましたが、梨については素人同然。まずは、阿東地域の梨園を守れるように、皆さんからご指導をいただき、早く一人前になりたい」と佐野さん。「栗田さんをはじめ、阿東地域の皆さんはとても優しいです。引っ越しして2日後から、近所の人たちが毎日のように、野菜やお魚などを分けてくださるようになったので、食べ物には困ってません。皆さんの期待に応えられるよう、また、阿東地域の一員になれるように頑張っていきたい」とさらに語った。



長州援農隊

佐野 大海 - sano hiromi -

Profile

昭和58年東京都生まれ。平成17年にテーマパークの造園等を手掛ける造園会社に入社。平成26年6月から長州援農隊の隊士として阿東入り。阿東の栗田梨園の跡継ぎ候補として現在奮闘中。趣味は大道芸。クレーンや玉掛けの操縦もできる。

「未来の子どもたちのため 産地を一緒に支えて欲しい」

阿東地域は、りんごをはじめ、梨やブドウなど果物の栽培農家が多く、また、りんご狩りや梨狩りなどの観光面にも力を入れ、収穫時には多くの家族連れでにぎわっている。しかし今、その栽培農家が存続の岐路に立たされている…。

梨農家の現状

阿東地域では、1906年から梨栽培が始まり、100年を超える梨の樹が今もなお残っています。戦後、梨農家で組合をつくり、共同選果、共同出荷をはじめ、約40年前から観光梨狩りや直売所の運営を行い、今では県内有数の産地になりました。

しかし、高齢化の波は、この地にもやって来ており、後継者が居ない農家も少なくありません。約100年続いた梨農家の存続が危がまれています。

援農隊に期待すること

長州援農隊の事業を活用し、佐野さんの受け入れに手を挙げた栗田さんは、阿東地域で梨園を営んでいる内の一人。

「梨農家の良いところは、一年中仕事があること。働くから収入になる。自然が相手になるから難しい部分はあるが、利益を出している人は多い。自分で考え、工夫をすればするほど、結

果が出るのでおもしろい」と栗田さん。しかし、現在、阿東の梨農家の平均年齢は約70歳。後継者が居ないため、閉園を考えている梨農家も少なくありません。

さらに「先代たちが、さまざまな苦難を乗り越え、私たちに残してくれた阿東の梨園を、今度は私たちが将来に残していかなければいけない。自分たちのため、地域のため、子どもたちのため、緑豊かなこの産地を支え守ってほしい」と栗田さん。そんな中、長州援農隊の話を市から受け、まさに渡りに船だったと言います。

「佐野さんが来て数カ月だけでも、今年から始めた長門峡梨祭りに佐野さんも参加するなど、確実に地域に活気が出てきている。今回の取り組みを成功させ、今後も佐野さんのような若い人が来やすい環境を整えるため、地域一体となって盛り上げていきたい」と栗田さんは語った。



梨祭りで、得意の大道芸を子どもたちに教えていた佐野さん。



我が子のように、優しく教える栗田さん。(右)その指導を一言一言確認しながら熱心に聞く佐野さん。時折、言葉がなくても理解し合う2人の中には、すでに師弟関係ができあがっている。



中尾りんご園の中尾さん（右）から指導を受けている安永さん（左）。「安永さんは自分で考え動ける人材。上手に育てていきたい」と中尾さん。

佐野さんと同時期に長州援農隊の隊士となった安永尚子さん。前職は、佐野さんと同じ職場で2人は友人同士。「佐野さんとお互いに励まし合いながら一緒に頑張っていきたい」と安永さん。現在、中尾りんご園で修業中。

たわわに育っている梨。澄んだ水と寒暖差のある気候に育まれた梨などの農作物は、市内だけでなく、全国的に高い評価を受けている。



「受け入れられるためには

考える前にまず行動」

「昨年度から、阿東地域に地域おこし協力隊として着任した松本さん。「地域の活性化を図る」ため、長州援農隊や地域おこし協力隊など、同じ志の者たちが時折集まり、情報を共有している。」

「阿東の皆さんは、自分の利益にならなくても、地域や組合の利益になることは、自分の身を削ってでも協力するんです」と松本さん。新参者が早く地域の一員と認められるように、地域行事などには、率先して関わっていくべきと語る。

「阿東地域は、農産物や肉など、一級品が揃っています。今まで生産に重点を置いていた視点を、販売に置き替えることで、もっと利益が出せます。自分の経営コンサルタントの知識を生かし、所得が少しでも上がるように、また、新規営農者や定住者が増えるように長州援農隊や地域の皆さんと連携していきたい」と、松本さんは意気込みを語った。

中山間地域は、豊かな自然環境のもとで農林業を生み出し、森林や水田の保水機能による環境保全や防災など、さまざまな面で私たちに大きな恵みをもたらしている地域です。

そんな中山間地域の活性化のため、基幹産業である農林業の後継者不足は大きな問題であり、「定住」の視点からの新たな施策として、農業で起業したい都市部の若者を募集する事業を実施しました。

面接では、応募者、農家の方々、農事組合法人の皆さんとが膝を交え、思いや夢を語り合われている姿が非常に印象的なものとなり、その結果、2人の若者が阿東の地で新規就農や就業、起業を目指して活動をはじめることができたと思います。また、地域おこし協力隊が専門的な知識や経験を生かして、側面から支援をすることで、若者が

が起業・就業できる新たなビジネスモデルが生まれ、定住人口の増大につながっていくものと考えています。



中山間地域活性化推進室 主幹 横沼 浩

地域おこし協力隊の松本さん（右）。専門分野は経営コンサルタント。この日は、佐野さんと安永さんに、梨祭りなど地域行事の情報を伝えていた。





図書館の本を いつでも どこでも 気軽に検索・予約♪

県内初の機能も!

インターネットでの利用が便利に!

10月22日から!



市立図書館には、図書館に直接来館しなくても、インターネットを利用して蔵書検索ができるシステムがあります。10月22日からは、そのシステムに新たな機能が加わり、もっと便利に利用できるようになります。これまで利用していた方も、利用したことがない方も、このシステムを活用して、気軽に本を借りてみませんか?

● 問い合わせ 中央図書館 ☎ 083-901-1040

その1 本の表紙画像が見られる!

これまで…
本の表紙は覚えているけど、タイトルは全部覚えていない…。という場合、違う本を予約してしまったり、探すのに時間がかかったりしていました。

これから…
蔵書検索すると、検索結果一覧に書影(表紙画像)が表示され、これまで以上に資料を見つけやすくなります!
※古い資料など、一部書影が表示されない資料があります。



その2 まとめて予約ができる!

これまで…
予約は一冊ずつしかできませんでした。



これから…
カートに入れるイメージで、複数冊まとめて予約できるようになります!



※カートに入れただけでは、予約は完了しません。
※予約した資料は、図書館等でお渡します。

その3 あなただけの本棚が作れる!

インターネットから蔵書検索した資料を、あなただけの本棚として保存することができます! 「今までに読んだ本」や「これから読みたい本」など、いろいろなカテゴリーが登録でき、予約や読書管理をスムーズに行うことができます。



その2・その3の操作は、利用カードの登録が必要です。

図書館システム更新と臨時休館に伴い、次のような点で不自由をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

- **休館**
中央図書館 ……10月14日(火)～21日(火)
その他の図書館 …10月13日(月・祝)～21日(火)
- **レファレンス(調べものお手伝い)**
臨時休館中は、資料に関するお問い合わせ、レファレンスにはお答えしかねますので、ご了承ください。電話やEメール、FAXでの貸出延長の手続きもできません。
- **ウェブサイト、蔵書検索のページ**
ウェブサイトは、10月13日(月・祝)17時～22日(水)9時頃まで休止しますので、アクセスできなくなります。この間は、蔵書検索や貸出延長、資料の予約等もできません。なお、22日以降、蔵書検索ページなど、一部アドレスが変わるページがありますので、ご注意ください。

男女共同参画全国都市会議 in やまぐち

男女共同参画社会の実現を目指す都市が山口に集結。男女共同参画社会の実現に向け、全国的な課題となっているテーマについて、行政・市民団体・市民の皆さんと一緒に、その現状や解決策などを研究・討議します。この機会に、家庭や職場での課題について皆さんも一緒に考えてみませんか？

■問い合わせ 人権推進課 ☎ 083-934-2767

11/13
(木)

基調講演 &分科会

ところ 市民会館小ホール、男女共同参画センター

- 13:00 ~ 13:15 オープニング（ちひろさんコンサート）
13:15 ~ 13:45 開会式
13:45 ~ 14:45 内閣府基調講演
15:00 ~ 17:30 分科会（参加費 1,000 円）

第3分科会（定員 50 人）

テーマ 少子化
出生率が低下し、社会問題となっている少子化を食い止めるために、今、できることについて考える
パネルディスカッション。

第4分科会（定員 50 人）

テーマ 防災・減災
防災について男女共同参画の視点から考える。講師の講話や、地元防災アドバイザーなどによる事例発表、トークセッション。

第1分科会（定員 60 人）

テーマ 意志決定の場への参画
女性の活躍と意志決定の場への参画をどう進めるのか、企業や地域、行政での取り組みを考えるパネルディスカッション。

第2分科会（定員 30 人）

テーマ ワーク・ライフ・バランス
男女（ひと）がイキイキと活躍できる職場づくりに向けて、行政、企業、地域は何かできるか。ワーク・ライフ・バランスの視点からの講話、ワークショップ。

第5分科会（定員 30 人）

テーマ 女性と人権
女性の生きにくさはどこにあるのか。魔法の杖、と言われる女性差別撤廃条約が身近な地域で生かされているかを考えるトーク&トーク。

11/14
(金)

記念講演

ところ 県教育会館

- 9:30 ~ 10:20 分科会報告
10:30 ~ 12:00 記念講演（無料）

21世紀の学びと家庭と職場
—男女共同参画の視点から—
講師 坂東 眞理子氏

坂東眞理子（ばんどう・まりこ）

富山県生まれ

1969年東京大学卒業後総理府入省。埼玉県副知事、内閣府男女共同参画局長を経て、現在は昭和女子大学学長兼理事長を務める。「女性の品格」、「ソーシャルウーマン」など女性のライフワークに関し多く著作。選択的夫婦別姓制度導入に賛同するなど、女性の社会活動を推進している。



》》》》 分科会と記念講演の参加者を募集します 《《《《《

- 申し込み締め切り 分科会…10月15日（水）／記念講演…10月24日（金）
 - 申し込み・問い合わせ 郵便、FAX、Eメールのいずれかで、〒住所、氏名、電話番号、参加希望の行事名を、第23回男女共同参画全国都市会議 in やまぐち実行委員会（人権推進課内）〒753-8650 亀山町2-1、☎083-934-2767、FAX083-934-2867、✉jinken@city.yamaguchi.lg.jp
- ※託児は無料です。必要な方は、申し込み締め切りまでに実行委員会事務局まで申し込みください。
※なるべく公共交通機関をご利用ください。

市政トピックス

市内の7事業者と「高齢者そつと見守り隊」の協定を締結

市内の生活関連事業者7社と本市が「高齢者そつと見守り隊」の協定を結ぶことが決定し、8月28日、山口総合支所で協定調印式を行いました。



協定書を受け取った7事業者と市長(左から4番目)

「高齢者そつと見守り隊」は、高齢者等と接する機会が多い協力的事業者が、通常業務の範囲内で高齢者等の見守りを行い、異変に気付いた時は市の窓口と連絡してもらう制度です。連絡を受けた市は、情報を基に訪問・調査を行い、関係機関と連携し必要な支援を行います。

調印式で市長は「通常業務の中で高齢者等と接することの多い皆様の御協力をいただき、幅広い見守り体制が確立できることは、本市の目指す安心・安全なまちづくりにおいて意義深いものであり、大変ありがたく、また、心強く感じている」と述べました。

7事業者を代表して、日本郵便株式会社山口中央郵便局松梅局長は「高齢者の皆さんが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまちづくりに協力できることは大変うれしい。市民の皆さんとより一層の信頼関係を築き、生活をサポートしていきたい」と述べられました。

市では、引き続き協力事業者を募集し、市民・地域・事業者など、互いに支え合う仕組みの構築に努めながら、見守り体制の充実に努めていきます。

※詳細は、市ウェブサイト「高齢者そつと見守り活動事業」で検索をご覧ください。

【協定を締結した事業者】

- 日本郵便株式会社(山口市内郵便局、防府郵便局、徳山郵便局)、中国電力株式会社山口営業所、山口合同ガス株式会社山口支店、山口県LPGガス協会山口支部、同協会吉敷支部、同協会防府徳地支部、日本新聞販売協会山口県支部(順不同・敬称略)

問 高齢・障がい福祉課

0836-934-2793

市内の魅力を紹介します。



山口市

とれたてピチピチのおさかな市!

瀬戸内海に面した秋穂地区では、とれたての魚介類を手頃な価格で買える朝市が開かれています。車エビ養殖発祥の地として有名な秋穂ですが、この時期は、ワタリガニ、カサゴ、タコなどの新鮮な海の幸も豊富に水揚げされます。いつもより少し早起きして、おいしい魚介類を探してみませんか?

【山口県漁協秋穂支店前「秋穂鮮魚卸売市場」】

- 日時 日曜・祝日の8時から
- 場所 秋穂東 5915
- 問い合わせ ☎ 083-984-2111

【山口県漁協大海支店】

- 日時 月曜～土曜の7時から ※しけ等により臨時休業あり
- 場所 秋穂東 643-1
- 問い合わせ ☎ 083-984-2402

【山口市のおさかな情報】

市ウェブサイト【「やまぐち浜日記」】で検索 や地域情報交流サイト【Ytube】でも紹介しています。

- 問い合わせ 水産港湾課 ☎ 083-984-8026



秋穂鮮魚卸売市場

近隣自治体と広報紙で情報を交換しています。



宇部市

みんなでつくる まちなかアートフェスタ

宇部市の中心市街地を舞台としたアートイベント。期間中はアーケードの巨大絵画、宇部市をイメージした言葉が書かれたフラッグ、シャッター壁画、竹灯笼など、まちなかがアート一色に!

- 期間 10月12日(日)～11月22日(土)
- 場所 新天町、銀天街など市役所周辺一帯

【オープニングイベント(12日14時から、新天町)】

ステージイベント、宇部商業スイーツ甲子園など開催

- 問い合わせ 実行委員会事務局(都市政策推進課内) ☎ 0836-34-8467

防府市

防府市内定期観光バス(秋季コース)

【塩の歴史とみかん狩りコース】

- 期間 10月18日(土)～11月9日(日)の毎週土曜、日曜

【国宝と紅葉コース】

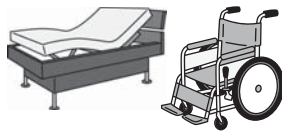
- 期間 11月15日(土)～12月7日(日)の毎週土曜、日曜

◆いずれも

- バス料金 大人1,200円、小・中・高校生600円、小学生未満無料(各施設の入場料、拝観料、食事代等が別途必要)
- 乗降場所 防府駅みなとぐち
- 申し込み・問い合わせ 防長交通(株)防府営業所 ☎ 0835-22-3765

福祉用具・住宅改修 研修会

専門職の方を対象とした、在宅介護に役立つ研修会です。今年度は、進行していく病気に対して、住宅改修や福祉用具の活用を検討します。今回の研修会を含め、規定回数(3回)の研修を受講された住宅改修施工業者は「山口市福祉用具・住宅改修研修会終了事業所名簿」に掲載し、市民に公開します。なお、今年度でこの研修会を終了します。



複合集団検診

複数のがん検診を一日で受診できる複合集団検診を、次の日程で実施します。日曜も実施しますので、受診八ガキをご持参の上お越しください。なお、肺がん検診以外は事前の予約が必要です。(予約は最寄の保健センターへ)

■期日 10月24日(金)、26日(日)

■受付時間

- ・胃がん検診：7時～9時
- ・肺がん検診：7時～11時、13時30分～15時
- ・大腸がん検診：7時～11時30分、13時30分～15時
- ・子宮頸がん検診および乳がん検診：13時30分～15時

■場所 保健センター(糸米二丁目6-6)

☎083・921・2666

住居表示実施に伴う町名・区域の案を公示しています

大内地域の一部で「住居表示」を

- 山口総合支所 ☎753・8650 亀山町2-1
- 小郡総合支所 ☎754・8511 小郡下郷609-1
- 秋穂総合支所 ☎754・1192 秋穂東6570
- 阿知須総合支所 ☎754・1292 阿知須2743
- 徳地総合支所 ☎747・0292 徳地堀1744
- 阿東総合支所 ☎759・1512 阿東徳佐中3417-2

実施するため、町名と字の区域の新設案を10月1日(水)から公示しています。(各総合支所、各地域交流センターへ小郡・秋穂・阿知須・徳地・阿東を除く)、各分館、市ウェブサイト「住居表示」で検索)

この案に異議がある場合は、公示の日から30日を経過する日(10月31日(金))までに、50人以上の連署に理由を付して案に対する変更の請求をすることが出来ます。

詳細は、お問い合わせください。

■変更の請求ができる方

対象区域に住所を有し、市議会議員および市長の選挙権を有する方

☎083・934・2090

消防相互応援協定に伴う消防演習

平成25年に締結した山口市、津和野町、吉賀町および益田地区広域市町村圏事務組合消防相互応援協定に基づいて、津和野町および益田広域消防と合同で林野火災を想定した消防演習を行います。

当日、道の駅「願成就温泉」前の市道が一時的に片側交互通行となります。ご理解とご協力をお願いします。

■日時 10月11日(土) 10時10分～11時30分

※荒天時および災害発生時は中止

■場所 道の駅「願成就温泉」(阿東 徳佐上2-95)

■内容 林野火災防ぎよ訓練、長距離中継送水訓練、ヘリ散水訓練

☎083・957・0119

やまぐちリフレッシュパーク一部利用停止のお知らせ

メインアリーナ床下補修工事等により全面利用不可となります。

■期間 11月4日(火)～平成27年3月31日(火)

※変更する場合があります。

■場所 やまぐちリフレッシュパーク
メインアリーナ全面

☎083・934・2875

☎083・927・7211

■定員 100人程度

■期間 10月31日(金)までに、高齢・障がい福祉課

☎083・934・2758

消費者トラブル 無料法律相談会

消費者被害を対象にした法的な知識を必要とする困りごと等について、当ネット会員の弁護士が相談に応じます。相談時間は30分程度です。また、相談内容を事前にお聞きすることがあります。

■日時 10月21日(火) 10時～15時

■場所 ニューメディアプラザ2階会議室(熊野町1-10)

■申問 10月1日(水)～15日(水)に、電話、FAX、Eメールのいずれかで、消費者ネットやまぐち事務局川上さん

☎0833・9233・5614
☎0833・9233・5416

✉syohisya.net@yamaguchi.coop

※電話受付は、火・水・木曜の9時～13時

徳地図書館リニューアル 企画ストーリーテリング

今秋末リニューアルする(仮)多目的室で、ストーリーテリングの紹介と気軽に体験できる会を開催します。

ストーリーテリングとは、物語やおはなしを覚えて、語って聞かせることです。読み聞かせとは異なり絵本を手に持っておらず、子どもたちも語り手の方を見るため、物語をより深く、と

もに楽しむことができます。(無料)

■日時 10月12日(日)10時～14時30分

■内容

①講座 「見えないくらしの巨大な贈りもの」ストーリーテリング、子どもたちの心にはたらきかけるもの(10時～12時)

②ワークショップ 「楽しくおはなし、朗読、語ってみませんか」(13時～14時30分)

※希望により、テキストを用意します。

※午前・午後のみの参加可

■講師 小畑乃武子氏(おはなしの森文庫主宰)

■託児 有り

■所申問 来所または電話で、徳地図書館(徳地堀1527-3)

☎08335・522・0043

ブックリサイクル 図書提供のお願い

中央図書館では、11月15日(土)の図書館まつりでブックリサイクルを開催します。そこで、家庭で読まなくなっ

た本の提供をお願いします。提供していただける方は、書店のカバーをはずした上で中央図書館までお持ちください。(百科事典、全集および汚れや傷



みのひどい本などお断りする場合があります。)

※山口地域の各地域交流センターでも受け付けます。

■受付期間 11月10日(月)まで

※中央図書館は10月14日(火)～21日(火)の間、システム更新のため休館します。

■問 中央図書館

☎0833・901・1040

ペア・親子で楽しむ カヌー教室・ピザ焼き教室

【カヌー教室】

カヌーで湖面を散歩して、徳地和牛のバーベキューを楽しみませんか。

■日時 10月26日(日)、11月8日(土) 9時30分～15時※延期の場合有り

■資格 小学生以上

■定員 各日先着10組

■参加費 一人2000円(カヌーレンタル、バーベキュー(肉、野菜、おむすび2個付)費用を含む)

■持参品等 帽子、タオル、軍手、着替え、ぬれても良い服装など

【ピザ焼き教室】

秋の味覚で作ったオリジナルピザを釜で焼きます。午後からはキャンプ場周辺の写真のポイントを訪ねて歩くフィールドビンゴを行います。

■日時 10月12日(日)、11月16日(日)、12月7日(日) 10時～15時

■定員 各日先着10組

■参加費 一組2000円(ピザ2枚分の費用含む)

■持参品 エプロン、三角巾、タオル、軍手等

◆いずれも

■所申問 各開催日の3日前までに、電話またはFAXで、ふれあいパーク大原湖(徳地野合605)

☎☎08335・588・0200

防災フェアの開催

第9回テレオンゆめフェスタ2014に合わせ「防災フェア」を開催します。ぜひ、お越しください。

■日時 10月4日(土)9時30分～16時

■場所 山口県総合自動車学校会場(大内御堀1300)

■内容 防災のPR、非常食の試食、非常持出品の展示や平成25年水害の写真展

■問 防災危機管理課

☎0833・934・2723

小郡屋内プール感謝祭

小郡屋内プールを無料開放します。先着50名様は、ガラポン抽選会や、ヨーヨーつりも楽しめます。

■日時 10月12日(日) 13時～21時

■対象 3歳以上(幼児は水着を着用)。

要成人同伴)
持参品 水着、水泳キャップ
所問 小郡屋内プール(小郡下郷221・4)
 ☎0833・972・5369

フットサル大会 参加チーム募集

やまぐちサッカー交流広場でフットサル大会を開催します。ビギナー・オープンに分かれて試合を行いますので、市内外で活動中のフットサルチームの方々や老若男女問わず誰でも参加可能です。人工芝のグラウンドで熱い戦いを繰り広げてみませんか。



■日時 11月8日(土) 9時から
 ■場所 やまぐちサッカー交流広場(徳地船路890)
 ■チーム編成 1チーム5人(年齢・男女不問。登録は7人まで)
 ■参加費 1チーム7000円(スポーツ保険・昼食代込)
 ■申問 10月21日(火)までに、電話、FAX、Eメールのいずれかで、やまぐちサッカー交流広場
 ☎0835・56・0888
 ☎0835・56・0888
 FAX 0835・56・0887
 ☒ya-saka@c-cable.ne.jp

長門峡とりんご一本まるごとバスツアー

長門峡の散策と徳佐のりんご狩りがセットになったバスツアーです。りんご園では園内りんご食べ放題。さらに、りんごのお土産付きです。

■期日 11月8日(土)
 ■発着 新山口駅・湯田温泉バス乗り場・山口駅
 ■定員 先着40人
 ■参加費 3500円(貸切バス代・昼食代・りんご園入園料・りんごのお土産10個程度付き)
 ■申問 10月6日(月) 9時から、電話
 ☎0833・933・0088

「夢を追う高杉晋作」脱出ルートを通る」ツアー

萩往還語り部の会が案内役となり、萩往還(萩市浜松〜十朋亭)をウォーキングします。
 ■日時 10月25日(土) 9時〜16時
 ■集合 8時50分に山口県庁
 ■定員 先着40人
 ■参加費 3000円(昼食代込)
 ■申問 電話またはFAXで、明治維新150年記念事業実行委員会(山口商工会議所内)
 ☎0833・925・2300
 ☎0833・921・1515

10/12日 9時〜15時 ※雨天決行

10月は環境型社会形成推進月間

やまぐちエコパークまつり

今年のテーマ 「正しい分別が地球を救う！」～あなたのその分別正しいですか？～

【楽しく遊べて学べるイベント】

- ごみ雑学クイズ (10時〜14時)
- ペットボトルボウリング ※小学生以下対象(10時30分〜14時30分)
- けん玉で遊ぼう (11時30分〜12時30分)

【エコでお得なイベント】

- フリーマーケット、衣類の販売 (9時〜15時)
- おもちゃの病院 (10時〜11時30分)
- リサイクルファッションショー (13時30分〜14時)

【お腹も満足なイベント】

- バザー (9時〜14時30分)
うどん、カレー、ぜんざいなど… 食べ終わったら分別しよう!
- もちまき (小学生以下対象…14時30分から/中学生以上対象…14時40分から)

【その他】

- リサイクル作品展 (9時〜15時)
 ※駐車台数に限りがあるため、乗り合わせの上、お越しください。
 ※当日は資源物の持ち込み場所が変わります。係員の誘導に従ってください。



体験コーナー

- 9時30分〜14時
 ※一部時間が異なります。
- ・牛乳パック工作
 - ・牛乳パックからハガキづくり
 - ・トールペイント
 - ・さき織り、押し絵

■ 場所・問い合わせ リサイクルプラザ(大内御堀 489-8) ☎ 083-927-7122



明治維新 150 年記念事業モニターツアー

維新策源地ウォーク

に参加しよう!

策源地とは、前線の部隊に対して後方から人員や物資の支援をしたり、作戦を計画立てたりする場所の事をいいます。

1863年、萩から藩庁が移鎮してきた山口には、政事堂や教育機関などと共に多くの志士たちが各地から集まり、抗幕へ向けて密議を交わし力をつけていきました。そのことから、山口は明治維新を支えた「策源地」と言われるようになりました。

今回のツアーは、語り部と一緒に「維新策源地やまぐち」を歩きます。運動の秋、学問の秋、食欲の秋に街歩きをしませんか？

山口観光コンベンション協会 ☎ 083-933-0088

- 期日 10月・11月の土・日・祝日（1週間前まで要予約）
- 出発 10時（山口駅集合・解散）
- 料金 1人500円（弁当付き）※2人以上催行
- 内容 瑠璃光寺や枕流亭など約7kmのコースを語り部と一緒に巡ります。（所要時間約3時間30分）



私らがガイドするからね!



やまぐち萩往還語り部の会の皆さん

あの志士たちが杖を並べた宿泊所

十朋亭

じっぽうてい

代々醤油製造を営んでいた萬代家の離れで、藩の役人たちの宿泊所として利用されていました。高杉晋作や伊藤博文、桂小五郎など多くの志士たちが集いました。



十朋亭の玄関。入場無料。火曜休館。



ここにどしっと腰を据えと、今にも志士たちの激論が聞こえそうじゃね。

勝てば官軍!あの御旗が山口で製作

錦の御旗製作所跡

にしきのみはたせいさくしょあと

勝てば官軍…!の官軍が掲げる「錦の御旗」。実は本市の養蚕所の一室で作られました。慶応3年に討幕の勅令が下った際、品川弥二郎が京都西陣で材料を購入し、この地で製作しました。



松田屋ホテルにあるレプリカ。厳かな雰囲気漂っています。



ここで作られた御旗が、鳥羽伏見の戦で官軍の陣頭に立てられたんて。

軍事の天才大村益次郎も指導にあたった

周防明倫館兵学寮址

すおうめいりんかんへいがくりょうあと



山口における藩校として人材育成が行われていた場所。軍事の天才と呼ばれる大村益次郎も教授の一人となり、兵学などを教育していました。

数ある学生の中でも優秀な生徒が集められちよった場所なんてよ。



昼食は薩長同盟弁当!!



鹿児島産コース豚肉の和風トンカツと、長州どりの甘からダシ。それらの間を取り持つように竹の子の土佐煮が配置され、薩長同盟の美味しいハーモニーが再現!

萩往還でお土産を

参勤交代の御成道「萩往還」は山口市中心商店街の一部を通ります。「往還餅」で一服いかが? (ツアー料金には含まれません)



山陰堂の往還餅

今回紹介した場所の他にも、さまざまな維新や大内文化の史跡を巡ります。詳細はお問い合わせください。

忙しい朝でも簡単!

ごはん・パンに合うおかず



昨年度、「第8回ぼく・わたしのお料理コンクール」で、小・中学生が考えた、ごはん・パンに合うおかずのうち、入賞作品を紹介します。

■問い合わせ 健康増進課 ☎ 083-921-2666



TO・TO・TO・TO スープ

(とうがん・トマト・豆乳・とろろこんぶ)

浦なつみさん (良城小3年) の作品 (受賞時の学年)

材料 (4人分)

- とうがん……………1/2 個
- 玉ねぎ……………1/2 個
- トマト……………2 個
- ほうれん草……………1 束
- えのき……………1 袋
- 厚切りベーコン……………80 g
- オリーブオイル……………大さじ1
- ニンニク……………1 かけ
- 水……………150ml
- コンソメ……………2 個
- しょうゆ……………小さじ1
- 豆乳……………100ml
- とろろこんぶ……………適量
- すりごま……………適量



工夫したところ

朝でも食べやすいようにスープにし、栄養バランスを考えて作りました。また、パンにも、ごはんにも合うように、しょうゆで味付けをしました。

受賞のポイント

ほうれん草をたくさん使っているのに、スープにすることで無理なく食べられます。とうがんは、南部地域でよくとれる野菜です。たくさんの人に知ってもらえると良いですね。



審査員

作り方

① 材料を切る。

- ・とうがん…2cm 角に切る
- ・玉ねぎ、トマト…1cm 角に切る
- ・ほうれん草…3cm に切る
- ・えのき…石づきを取って1/2 に切る
- ・ベーコン…5mm 幅に切る
- ・ニンニク…みじん切り



② 鍋にオリーブオイルをひき、ニンニクを炒める。



③ 香りがたったらベーコン、玉ねぎを加えて弱火で炒める。



④ ③にとうがんと水を入れ中火にし、沸騰したらコンソメを入れる。



⑤ とうがんなが軟らかくなったら、ほうれん草とえのきを加え、しょうゆで味付けをする。



⑥ 弱火にして豆乳とトマトを加える。



⑦ スープ皿に盛りつけ、とろろこんぶとすりごまをひとつまみずつ散らす。



イベントカレンダー



※開催場所・時間など、詳細はお問い合わせください。

開催日 (曜日)	イベント名(開催地域) 問い合わせ先(電話番号)	5 (日)	新山口ゆめフェスタ (小郡) 実行委員会 (☎ 083-973-4247)	12 (日)	森カフェ～森林セラピーフェスティバル～ (徳地) 森の案内人の会事務局 (☎ 0835-52-1122)
	ポエトリー・フェスティバル in 湯田温泉(～26日)(湯田) 中原中也記念館 (☎ 083-932-6430)		全日本実業団対抗陸上競技選手権大会(～12日) (吉敷) 山口陸上競技協会 (☎ 083-920-6125)	13 (月・祝)	市エンジョイスportsシーズン ※小郡地域は12日(市内各所) 生涯学習・スポーツ振興課 (☎ 083-934-2874)
	ヤマグチナンブ9スタンプラリー(～11月30日) (南部地域) 南部振興局 (☎ 083-973-2420)	10 (金)	菜香亭市民ギャラリー「おいでませ山口へ～絵模様のキルトで山口を縫いあげる～」(～13日) (大殿) 山口市菜香亭 (☎ 083-934-3312)	11/2 (日)	おごおり文化祭(～3日) (小郡) 実行委員会 (☎ 083-973-0638)
1 (水)	中原中也記念館・YCAM コラボレーション企画(～平成27年1月25日) (湯田) 中原中也記念館 (☎ 083-932-6430)		岩戸神楽 (小郡) 岩戸の舞保存会 (☎ 083-976-8588)		あいお祭り (秋穂) 実行委員会 (☎ 083-984-5333)
4 (土)	アートふる山口(～5日) (大殿) 実行委員会 (☎ 083-920-9220)	12 (日)	山口鷲流狂言保存会 結成60周年記念公演 保存会事務局 (☎ 083-920-4111)	11/3 (月・祝)	あいお花火まつり (秋穂) 山口県央商工会秋穂支所 (☎ 083-984-2738)
					長門峡「もみじまつり」(～9日) (阿東) 道の駅「長門峡」 (☎ 083-955-0777)

祝 JR 山口線全線運転再開!!

8月23日、豪雨災害から約1年でJR山口線が全線運転再開し、沿線では多くの方が復興のシンボルであるSL「やまぐち」号の運行を歓迎されています。(表紙写真)

〔記念式典〕

SL「やまぐち」号の出発に先立ち、JR新山口駅前において全線運転再開の記念式典が開催されました。来年度放映されるNHK大河ドラマ「花燃ゆ」に出演される優香さんと大野拓朗さんに、一日車掌として各地のイベントを盛り上げていただきました。

JR山口線全線運転再開記念式典



1日車掌に任命された優香さん、大野拓朗さんと記念式典に参加する市長

〔歓迎イベント〕

鍋倉鉄橋付近では、水害で流された橋の建設に携わられた工事現場の皆さんと近所の皆さんと一緒に手を振っていました。汽笛を上げながら、完成した橋の上を走るSLの姿に、喜びもひとしおだったことと思います。



鍋倉鉄橋付近の様子

〔市長から〕

私もSL「やまぐち」号に乗り、沿線の皆様の心温まる歓迎やおもてなしに接し、また乗客の皆様が大変喜ばれている姿を拝見しました。これがSLの持つ魅力、人の心を引きつける力、そしてJR山口線の素晴らしさだと、あらためて実感しました。

全線運転再開にご尽力いただいた関係者の皆様や歓迎イベントに参加された多くの皆様に、心から感謝を申し上げます。これを新たなスタートとして、さらなるJR山口線の利用促進に繋げ、本市の大切な財産であるJR山口線を皆様と守り育てていきます。



記念式典で挨拶する市長



阿東徳佐地区での様子



特産の梨のおもてなしに乗客も喜び